
アリなし!!

輝きのブライト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アリなし!!

【Nコード】

N1291Y

【作者名】

輝きのブライト

【あらすじ】

魔女狩りを乗り越えて、魔法が発達した、魔法歴197年。

五つの地域に存在する、魔法都市の一つ、魔法都市ギルガマスの中にある灰縄魔法学園高等部一年の炎上七氏。えんじょうななし

七氏に使えるのは、基本魔法の武器引き出し魔術のみ。

魔術師ならば、誰にでも持っている召喚獣を七氏は持っていない。

劣等魔術師の烙印を押された七氏だったが、魔導結社のバーサスのバイト募集中のチラシを見たことで、一人の劣等魔術師の歯車は軋み出す…

劣等魔術師

「日給が17万円…!?!」

「^{ワイザード}対魔術師対抗の魔導結社、^{ギルド}バーサスで働いてみませんか? 交通費は我々が出しますし、魔術がロクに使えない貴方も、武器引き出し魔術が使えれば、問題ありません。日給は17万円!」…なんて、胡散臭すぎる、貼り紙の前で、口をポカンと開けて突っ立って居るのは、灰縄魔法学園高等部一年のこの俺、^{えんじょうななし}炎上七氏。

中世ヨーロッパの魔女狩りをなんとか、乗り越えて今日に至る。

俺の住む街は魔法都市^{まほうとし}ギルガマス。

魔法都市は、全世界の五つの地域に存在している。

ギルガマス。

ヘラクルス。

ヤマタケル。

オデュッセイア。

そして、バステタ。

どの街でも、共通ルールがある。

仕事に就くにしろ、学校に入学するにしろ、生まれ持った魔力と契約している召喚獣の強さで決まってしまう。

その点、魔力がゼロで召喚獣もない俺は限りなく不利だと言える。そもそも、大剣しか出せないからな。

「よお、炎上。小遣い稼ぎか? ギルガマス史上最弱のお前に就けるバイトなんかあんのかよ?」

嫌味なこの野郎の名前は、^{ペディアス}斎藤アレス。

ギルガマスを支配する、三大賢者の斎藤ゼウスの息子だ。

魔力は450ドラクマ(魔力の多さを測る、魔力専用の単位。説明したけど、俺は限りなくゼロに等しい。)で、契約召喚獣は^{スレイブニル}三足馬。

俺に刀剣実践演習で負けてるくせに、ヤな奴だ。

召喚獣が居なくても、良いもんね。

お前らより、運動神経良いし。

「へえ、このバイト、対魔術師^{ワイザード}対抗のバイトねえ…。全く、これだから貧乏人は困る。召喚獣^{ギルド}がいない、負け犬しかない魔導結社なんだよ？そら、今度の刀剣実践演習、負けてくれるならさ、おカネ、払って上げて良いよ？この僕がね。」

斎藤の野郎…。

調子乗りやがってえ…。

お察しの方も居るかもしれない。

俺は刀剣実践演習では、手を抜いたことがない。

練習用召喚獣^{ブラッキー}を用いた演習では、練習用召喚獣を全滅させた。

俺の武器引き出し魔術で取り出す、武器は異質だ。

通常ならば、人間は召喚獣に勝てない。

かつて、召喚獣・ティアマトが暴れた時、どの有名な魔術師達でも、切り伏せることができなかった。

なんとか、封印したのは、魔術師・マーリン。

俺の持っている剣とよく似たカタチの約束された勝利の剣^{エクス・カリバー}で魔力を全て封印し、肉体を666個のパーツに分けて、捨てたらしい。

その約束された勝利の剣^{エクス・カリバー}に似たカタチの剣、カリバーンを武器引き出し魔術で引き出せるのが俺の誇りだ。

「静かにしねえか？目障りなんだよ、お前の態度…。」

俺は利き腕の右腕に限りなくゼロに等しい、あるのかないのか分からない魔力を籠める。

場所は、灰縄魔法学園の近郊。

学校付近なら、決闘は許可されている。

フフ…。

斎藤の野郎、16年間の恨み、今此处で晴らす！！

「我が呪われた名前でもって、我が手足となりうる武器を引き出す！！その名は、『絶対勝利の剣^{カリバーン}』！」

俺の利き腕の右手の手のひらに描かれた、「Σ（シグマ）」の紋章。そこから、俺は一気に引き出す。

無力で非力な俺の唯一の剣を。

俺に勝利を与えた、剣を。「そ、それは…!!」

斎藤が震えている。

ザミミロ。

俺の右手に握られている、白銀に輝く刃を持ち、粗雑な彫刻の彫られた、一振りの大剣を指差して。

「や、約束された勝利の剣…!!?」
エクス・カリバー

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1291y/>

アリなし!!

2011年11月1日20時23分発行